

募集要項

対 象 者 次世代の観光産業と地域を豊かにしたいという高い意識を持ち、次世代の観光産業におけるイノベーター候補者。リーダーやマネージャーを目指し、経営に携わる意欲のある方の応募を歓迎します。

募 集 期 間 2020年 7月1日(水)～ 8月5日(水)

定 員 15名

受 講 料 無料

本スクールは観光庁から北陸先端科学技術大学院大学のプログラムが採択され実施するもので、受講料は無料。ただし、宿泊研修等の実費4万円程度(予定)はご負担となります。

応募方法

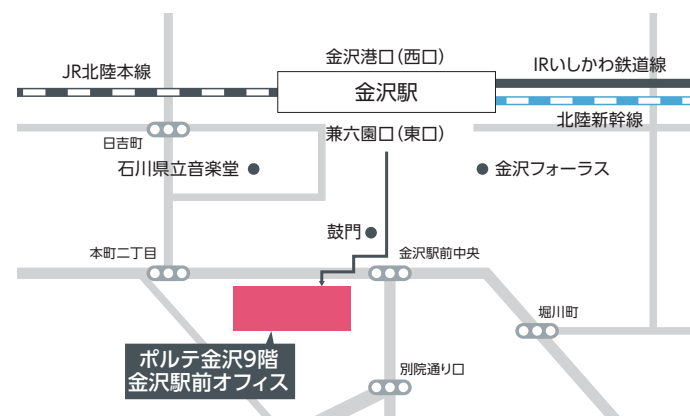
WEBサイト 以下のWEBサイトからお申込みください。申し込み時に必要な内容は、氏名、職業、略歴、応募動機(600～1600文字)等です。詳しくはWEBサイトにある応募フォームをご覧ください。



<https://jaist-sct.jimdofree.com>

ご応募に際しては、
厳正なる審査をもってスクール受講生を選出致します。

会場アクセスMAP



北陸先端科学技術大学院大学 金沢駅前オフィス
石川県金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢9F

観光庁令和2年度
産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業

観光コア人材 育成スクールのご案内

開講期間 2020年9月～ 2021年1月



先 端 的 な サ ー ビ ス を 創 出 す る 観 光 人 材 へ



お問い合わせ

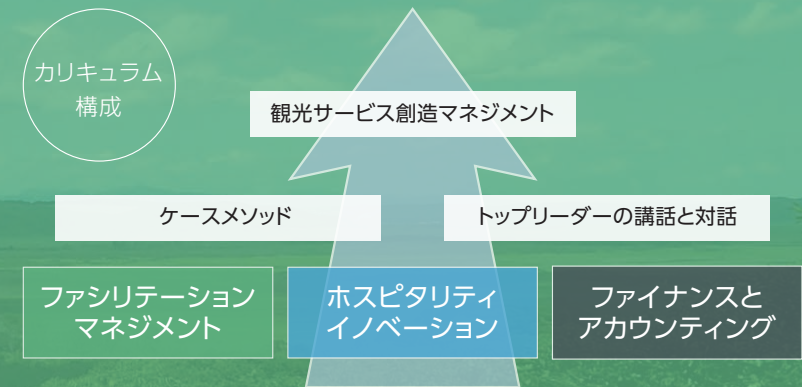
北陸先端科学技術大学院大学 敷田研究室
〒923-1292 石川県能美市旭台1丁目1 TEL:0761-51-1771
E-mail: info_sct@jaist.ac.jp



国立大学法人
北陸先端科学技術大学院大学

次世代の観光をリードする地域の観光イノベーション推進人材へ

2020年、ICTの急速な発達、モビリティ革命、感染症の拡大と収束によって観光を取りまく状況は劇的な変化をしました。この歴史的な環境変化の中で、地域にとっての重要なミッションは、**新たな観光システムの構築**です。そのため、変化の挑戦に立ち向かえる、たくましさを持ったリーダーを地域は求めています。地域の社会と経済、そして観光客もより豊かにするための次世代のリーダーへのステップアップを目指しませんか？



I 観光コアカスクールで育成を目指す人材像

観光コアカスクールの基本コンセプトは、「地域の観光イノベーション推進人材の育成」です。

急激な社会環境の変化とともに変わっていく観光ニーズに対応して、今後の地域観光をリードするファシリテーター型リーダーの育成を目指しています。

経済や社会状況を意識し、多様な資源や地域関係者をつなぎ、新しい観光サービスを創出するために変化に対応できる「柔軟な専門性」を持つリーダーです。

II 身につく3つの能力

1 **ファシリテーション能力**
→関係者との円滑な協働連携

2 **イノベーション推進能力**
→創造的なサービス開発

3 **デザイン能力**
→新たな観光サービス創出

III 観光コアカスクールの学びの特徴

社会人のために工夫された授業を展開します

1 **総合的なカリキュラム**

新たな観光サービスの事業立案から資金調達法まで、つながりのあるカリキュラム設計です。

2 **アクティブラーニングの標準化**

学習におけるファシリテーションを基本とし、主体的、自律的な学習を特徴としています。

3 **企業や組織のトップリーダーとの対話**

ケースメソッドを含め、講師や登壇する企業家との対話を通じた学びが中心です。

4 **ネットワーク形成**

ほぼ全ての授業をチーム学習によって学び、講師や参加する企業家とのネットワークができます。

5 **能力獲得のしやすい講義設計**

講師ありきではない、主体的な学びを通して、具体的なスキル、ファシリテーション能力、デザイン能力が身に付きます。

カリキュラムの特徴

- 知識やスキル獲得だけでなく、講師と受講生が同じ立場でしっかり議論できます。
- 熟考や振り返りを組み合わせ、能力が着実に身につきます。
- メンターと面談し、学習成果や目標を確認できます。
- 社会人受講生に配慮し、授業アーカイブも利用できます。

カリキュラム		開講期間 2020年9月～2021年1月 (No.2,3とNo.7,8は宿泊研修です。ただし、コロナウイルスの状況次第ではオンラインとなる可能性があります) 会 場 北陸先端科学技術大学院大学 金沢駅前オフィス(ポルテ金沢9F)、ほか金沢市内の宿泊施設			
No	日程	講義名	講師名	講義内容	
1	9/ 1(火)	開講式 導入授業	観光庁 参事官(観光人材政策) 小熊 弘明 北陸先端科学技術大学院大学 教授 敷田 麻実	開講式では、スクールの教育目的、受講する意味、政策担当者からの期待などを説明した上で、受講生間の交流を行います。また、最近の観光の動向についての導入授業を行います。	
2	9/11(金)	ポストコロナ時代の ファシリテーションマネジメント	発創デザイン研究室 代表 富永 良史	チームで、観光サービスを創り出していくためのファシリテーションスキルを学習し、関係者をチームビルドする能力を構築するための演習を行います。	
3	12(土)	トップリーダーの講話と対話I (地域イノベーター)	NPO法人森のこだま 代表理事 上野 真司	イノベーションを推進する業界リーダーを招聘し、講話を傾聴し、宿泊施設で講師とディスカッションします。	
4	9/23(水) 24(木)	アカウンティング	(株)Aカードホテルシステム 代表取締役 内藤 信也	事業を戦略的に運営して、持続可能な観光業にするためのアカウンティングについて実務家から学びます。	
5	10/13(火) 14(水)	ファイナンス	(株)Aカードホテルシステム 代表取締役 内藤 信也	事業を充実させるためのファイナンスについてトップリーダーから経営姿勢も含めて学びます。また新しいファイナンスの方法、クラウドファンディングなども学びます。	
6	11/ 5(木)	ポストコロナ時代の新たな ホスピタリティイノベーション	オフィスAZM 代表 濱野 正洋	今後の観光に必要な新たなホスピタリティ概念を学び、受講生同士でディスカッションしながら、イノベーションプロセスを理解します。	
No	日程	講義名	講師名	講義内容	
7	11/19(木)	変革の時代におけるトップ リーダーファシリテーション	和光大学 特任准教授 永石 尚子	リーダとして、新しい観光サービスを創出するのに必要なファシリテーション能力を身につけるための演習を行います。	
8	20(金)	トップリーダーの講和と対話II (ビジョナリー)	avatarin株式会社(ANAホールディングス) 代表取締役CEO 深堀 昂	イノベーションを推進する業界や政策リーダーを招聘し、講話を傾聴し、前日から2日間をかけて宿泊施設で講師とディスカッションします。	
9	12/ 8(火)	観光サービス創造マネジメント ポストコロナ時代の観光サービス創造	北陸先端科学技術大学院大学 准教授 姜 理恵 北陸先端科学技術大学院大学 研究員 赤穂 雄磨	新しい観光サービスを創出するための事業創造マネジメントを講師から学びます。特に、創造するための発想法ではなく、事業に変えるマネジメントを学びます。	
10	12/16(水) 17(木)	ケースメソッド 宿泊業の働き方改革	右腕カンパニー株式会社 代表取締役 大湊 亮輔	サービス創出のケースを用いて、受講生同士でディスカッションし、ケースからリアルな体験や教訓を学びます(演習中心)。	
11	1/ 8(金)	観光サービス創造演習	北陸先端科学技術大学院大学 研究員 赤穂 雄磨	新しい観光サービスを創出するためのプランの提示を行い、これまで学んだことを活用したサービスプランを発表します。	
12	1/20(水)	修了式 ふり振り返り学習	北陸先端科学技術大学院大学 教授 敷田 麻実	学習成果のふり振り返りとそれぞれの学習成果の確認を、パネルディスカッションします。	

